

- 問1 中国の経済発展において重要な役割を果たした「経済特区」に関する説明として、その目的と背景を正しく述べたものはどれですか。 (2026年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 少数民族の伝統的な生活や文化を守るために、独自の行政権や法律を認めることで内陸部を開発するため。 | 2. 首都などの大都市に人口が集中しすぎるのを防ぐため、国の直接的な管理下で計画的な都市開発を進めるため。 | 3. 安価で豊富な労働力と外国の資本を組み合わせ、輸出向けの工業製品を生産することで経済成長をはかるため。 | 4. イギリスやポルトガルから返還された地域において、社会主義の制度を適用せずに高度な自治を維持させるため。 |
|---|---|---|--|
- 問2 アジア太平洋地域の経済協力を進める枠組みであるAPEC（アジア太平洋経済協力会議）について、その活動内容や目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 加盟国間で共通の通貨を導入し、ヨーロッパのような高度な経済的・政治的統合を目指す。 | 2. 東南アジア地域の平和と安定を維持するために、加盟国間の軍事的な協力を強化する。 | 3. 域内における貿易や投資の自由化を促進し、経済的な発展を目指して協力し合う。 | 4. 石油の輸出価格や生産量を調整することで、産油国の経済的な利益を守ることを目的とする。 |
|--|--|--|---|
- 問3 バングラデシュに進出する日系企業の数、2012年の155社から2016年には270社へと増加しました。また、現地の経済成長率は6.9%に達し、人口も1億6000万人を超えています。このような背景から、企業がバングラデシュに進出する主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. すでに先進国並みの高い賃金水準に達しており、高付加価値なサービスを提供するため | 2. 石油や鉄鉱石などの豊富な天然資源を安価に獲得し、日本へ輸出する拠点を築くため | 3. 世界最先端の高度な技術力を持つ人材を活用し、情報通信技術の研究開発を行うため | 4. 豊富で安価な労働力を確保するとともに、将来的な消費市場としての成長を期待するため |
|--|---|---|---|
- 問4 インドシナ半島やマレー諸島の国々など、現在10か国が加盟している地域組織の名称を答えなさい。この組織は、地域の経済成長や社会・文化的発展、平和と安定を目的として協力し合っている。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------|---------------------|--------------------|-------------|
| 1. アジア太平洋経済協力会議（APEC） | 2. 東南アジア諸国連合（ASEAN） | 3. 北米自由貿易協定（NAFTA） | 4. 欧州連合（EU） |
|-----------------------|---------------------|--------------------|-------------|
- 問5 西アジアのアラビア半島に位置し、広大な国土に世界有数の油田を保有している国があります。この国は日本のエネルギー政策において極めて重要であり、日本の原油輸入先として最大の割合を占めていますが、その国名を次の中から選びなさい。 (2025年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|---------|---------|------------|
| 1. アラブ首長国連邦 | 2. メキシコ | 3. ブラジル | 4. サウジアラビア |
|-------------|---------|---------|------------|
- 問6 日本企業の進出が激増した新興工業国における、1999年から2021年にかけての輸出構成の変化について述べた説明として、正しいものはどれですか。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 以前は盛んだった機械類の製造が衰退し、現在は農作物の輸出に特化したモノカルチャー経済へと逆戻りしている。 | 2. 原油を中心とした資源輸出型の構造から、機械類が輸出額の46.3%を占めるような工業製品中心の構造へと変化した。 | 3. 先進国からの技術提供を拒んだ結果、工業化が停滞し、輸出の主力は依然として1990年代と変わらない構成を維持している。 | 4. 安価な労働力を背景とした軽工業が衰退し、現在は原油や天然ガスといったエネルギー資源の輸出割合が最も高くなっている。 |
|---|--|---|--|
- 問7 夏の南アジアでは、インド洋から湿った風が吹き込みます。この風が北部に位置するヒマラヤ山脈にぶつかすることで、山脈の南側にあたる地域ではどのような状況が生じますか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる | 2. 山を越えた乾燥した風が吹き下ろし、広大な砂漠が広がる | 3. 海からの冷たい風の影響で、夏でも気温が氷点下になる | 4. 上昇気流が抑えられ、一年を通じて全く雨が降らなくなる |
|-------------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
- 問8 中国では1970年代末から「改革・開放」政策が進められ、沿海部の都市を中心に外国の資本や技術を取り入れるための特別な地域が設けられました。この地域を含む省の人口統計において、他の地域と比較して顕著に見られる特徴として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|---|
| 1. 先行して経済発展を遂げたため、周辺の地域へ人口が流出し減少傾向にある | 2. 工業化にともなう労働力を求めて、他の地域から流入し滞在している人が多い | 3. 一人っ子政策の影響により、若年層の人口割合が内陸部よりも極端に高い | 4. 大規模な機械化農業を支えるため、農村部から移住してきた家族層が大部分を占めている |
|---------------------------------------|--|--------------------------------------|---|
- 問9 中国の地域別の経済状況について、上海や広東などの沿海部では一人あたり平均年収が約3万～4万元に達しているのに対し、甘粛や貴州などの内陸部では約1.7万～2万元にとどまっているという統計があります。このようなデータが示している中国の課題として、正しい記述はどれですか。 (2016年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 内陸部は伝統的な重化学工業の拠点であるため、沿海部の商業都市よりも所得が高い傾向にある。 | 2. 中国全土で一人あたり平均年収が均一化されており、地域による経済的な特徴は見られない。 | 3. 内陸部の経済成長が著しいため、沿海部から内陸部へ労働力が大量に移動している。 | 4. 経済特区などが集中し発展を遂げた沿海部と、内陸部との間で所得の格差が広がっている。 |
|---|---|---|--|
- 問10 インドの産業について述べた資料において、デカン高原南部に位置し、世界的なIT企業が数多く進出していることから「インドのシリコンバレー」とも呼ばれる都市として正しいものはどれですか。 (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|---------|----------|
| 1. バンガロール | 2. ムンバイ | 3. コルカタ | 4. チェンナイ |
|-----------|---------|---------|----------|
- 問11 中国では長年「一人っ子政策」が実施されてきましたが、近年その政策が大きく転換されました。1950年には総人口の約34.8%を占めていた年少人口（0～14歳）が2014年には約16.4%まで低下する一方で、約5.0%だった老年人口（65歳以上）が約10.2%まで上昇したという統計結果があります。このような人口構成の変化が中国社会に与える影響と、政策転換の理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|---|--|--|
| 1. 少子高齢化が進むことで将来の労働力が不足する懸念が生じたため。 | 2. 年少人口の割合が低下したことで、教育施設を削減し軍事費を増大させる必要が生じたため。 | 3. 老年人口の割合が上昇したことで、高齢者を国外へ移住させる新たな制度が必要になったため。 | 4. 人口爆発による食糧不足を解決するため、さらに一人っ子政策を厳格化する必要が生じたため。 |
|------------------------------------|---|--|--|
- 問12 世界各地で発生する強い熱帯低気圧は、発生する海域によって名称が使い分けられています。インド洋や南太平洋で発生するものは「サイクロン」、北大西洋や北東太平洋で発生するものは「ハリケーン」と呼ばれます。これに対し、日本を含む東アジアや東南アジアに接近し、大きな被害をもたらすことがある熱帯低気圧の名称を選びなさい。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|--------|-------|--------|
| 1. エルニーニョ | 2. 季節風 | 3. 台風 | 4. やませ |
|-----------|--------|-------|--------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 安価で豊富な労働力と外国の資本を組み合わせ、輸出向けの工業製品を生産することで経済成長をはかるため。	経済特区は、外国企業が活動しやすい環境を整えることで、遅れていた自国の技術力を高め、輸出を拡大させることを目的としていました。この政策により、中国は「世界の工場」と呼ばれるほどに成長しましたが、一方で急速に発展した沿岸部と、開発が遅れた内陸部との間で大きな経済格差が生じる原因にもなりました。
問2	答え 3 域内における貿易や投資の自由化を促進し、経済的な発展を目指して協力し合う。	APECは、関税の引き下げや投資のルール作りなどを通じて、アジア太平洋全体の経済活動を活性化させることを目的としています。EUのような統合された経済圏や通貨の統一を目指すものではなく、多様な国々が緩やかに協力し合う枠組みであるという背景があります。
問3	答え 4 豊富で安価な労働力を確保するとともに、将来的な消費市場としての成長を期待するため	バングラデシュは日本の20分の1以下の月額賃金という安価で豊富な労働力を持っており、生産拠点として非常に有利です。また、1億6千万人を超える膨大な人口と高い経済成長率を背景に、単なる工場としてだけでなく、将来的に製品を販売する「市場」としての魅力も高まっていることが進出急増の要因です。
問4	答え 2 東南アジア諸国連合（ASEAN）	東南アジアの国々が1967年に結成した組織です。当初は冷戦下の政治的な結束が主な目的でしたが、現在は域内の関税を撤廃するなどの経済協力を強化し、一つの巨大な市場として世界の経済成長を牽引する存在となっています。
問5	答え 4 サウジアラビア	西アジアのアラビア半島に位置するサウジアラビアは、世界最大級の石油埋蔵量を誇る産油国です。日本はエネルギー資源の多くを海外からの輸入に頼っていますが、なかでもサウジアラビアは長年にわたり日本の最大の原油供給国となっており、日本の経済や市民生活を支える上で欠かせない存在です。
問6	答え 2 原油を中心とした資源輸出型の構造から、機械類が輸出額の46.3%を占めるような工業製品中心の構造へと変化した。	統計によれば、1990年代末には原油などの一次産品が輸出の主役であった国でも、日本企業の進出に伴う工業化によって輸出構造が劇的に変化しています。2021年時点では機械類の輸出が4割を超え、経済の中心が製造業へと移行していることがわかります。これは典型的な新興工業国の発展パターンです。
問7	答え 1 湿った空気が山に沿って上昇し、世界有数の降水量となる	インド洋から吹く夏の季節風（モンスーン）は、大量の水蒸気を含んでいます。この湿った空気が高いヒマラヤ山脈に突き当たって強制的に上昇させられることで、発達した雨雲が作られ、山麓の地域には非常に激しい雨が降ります。
問8	答え 2 工業化にともなう労働力を求めて、他の地域から流入し滞在している人が多い	中国の沿海部に設置された経済特区では、外国企業の誘致により工業化が急速に進みました。これにより、より高い賃金や仕事を求める労働者が内陸部などの他地域から大量に流入しました。その結果、これらの地域では戸籍上の人口だけでなく、実際にその地に滞在して働く「浮動人口」と呼ばれる人々が多いことが人口統計上の大きな特徴となっています。
問9	答え 4 経済特区などが集中し発展を遂げた沿海部と、内陸部との間で所得の格差が広がっている。	統計データから、上海や広東といった「沿海部」の所得が、甘粛や貴州などの「内陸部」の約2倍近くに達していることがわかります。これは、1970年代末からの経済改革において沿海部が優先的に開発された結果、地域間で顕著な経済格差が生じていることを示しています。この格差を是正するため、近年では「西部大開発」などの内陸部振興策も行われています。
問10	答え 1 バンガロール	インドでは1990年代以降、ソフトウェア開発などのIT産業（情報技術産業）が急速に発展しました。特にデカン高原の南部に位置するバンガロールは、高度な技術を持つ人材が集まり、科学技術の拠点となったことで、世界各地からIT関連企業が集まる中心都市へと成長しました。
問11	答え 1 少子高齢化が進むことで将来の労働力が不足する懸念が生じたため。	統計が示す通り、中国では子供の割合（年少人口）が激減し、高齢者の割合（老年人口）が倍増しています。このように少子高齢化が進行すると、将来的に社会を支える経済活動を担う労働力が不足し、国の発展を妨げることが懸念されます。そのため、中国政府はそれまでの人口抑制策であった「一人っ子政策」を廃止・見直し、人口減少に歯止めをかける方向へと転換しました。
問12	答え 3 台風	強い熱帯低気圧は地域ごとに固有の名称を持ちますが、東アジアや東南アジアに影響を及ぼすものは台風と呼ばれます。これらは主にフィリピン東方の海上などで発生し、夏の終わりから秋にかけて日本列島に接近・上陸することが多く、大雨や暴風による災害を引き起こします。